

③ データサイエンスリテラシープラン

認証状の名称		データサイエンス・リテラシー				
<p>(認証の教育目標と社会的意義)</p> <p>数理・データサイエンス・AIは、現在進行中の社会変化に深く清しているものであること、また、それらが自らの生活と密接に結びついていることを理解し、それを理解するための基礎的な知識を身につけること。</p>						
<p>(認証取得後の目的・目指せる道・資格等)</p> <p>①データを収集・分析し、数理的思考に基づいて社会の様々な課題を解決するためにデータサイエンスが活用されていることを理解する。 ②データサイエンティスト、アクチュアリー、データアナリストになるための基礎的な知識を身につける。基礎的な知識とは、データ・AIの活用領域、留意事項、およびデータを読み、説明し取り扱うための知識を指す。</p>						
<p>(認証取得条件)</p> <p>閉講科目を含む授業科目群76単位の中から、選択必修科目7単位以上(ただし、同一添え字のある科目の中から1科目以上履修すること)を含めて8単位以上を修得すること。</p> <p>○:選択必修科目(Oa、Obなど同一添え字の中から1科目以上履修すること)、無印:選択科目 ※「備考」欄にA、B等の表記がある科目については、同じ記号の科目を複数修得していても、認証取得条件として認められるのは1科目分の単位数のみです。</p>						
授業科目群の構成						
	科目名	メディア	分野もしくは専攻名	単位数	必修科目等	備考
1	情報技術が拓く人間理解(20)	T	情報/心理と教育 自然と環境	2	Oa	A
2	AIシステムと人・社会との関係(20)	R※	情報	2	Oa	
3	情報学へのとびら(16)	T	基盤	2	Ob	
4	情報セキュリティと情報倫理(18) 情報のセキュリティと倫理(14)	T	情報	2	Ob	
5	身近な統計(18) 身近な統計(12)、身近な統計(07)	T	基盤	2	Oc	
6	統計学(19) 統計学(13) 統計学(09)	R	自然と環境 心理と教育 情報	2	Oc	
7	心理学統計法(21)	T	心理と教育/情報	2	Oc	B
8	社会統計学入門(18) 社会統計学入門(12)	R	社会と産業	2	Oc	
9	計算の科学と手引き(19)	T	情報	2	Od	
10	Javaプログラミングの基礎(16)	O	情報	1	Od	
11	C言語基礎演習(20)	O	情報	1	Od	
12	Rで学ぶ確率統計(21)	O	情報	1	Od	
13	表計算プログラミングの基礎(21)	O	情報	1	Od	
14	データ構造とプログラミング(18) データ構造とプログラミング(13)	T	情報	2	Od	
15	アルゴリズムとプログラミング(20) アルゴリズムとプログラミング(16)	R	情報	2	Od	
16	問題解決の進め方(19)	T	基盤	2		
17	日常生活のデジタルメディア(18) 日常生活のデジタルメディア(14)	T	情報	2		
18	経済社会を考える(19)	R	社会と産業	2		C
19	情報理論とデジタル表現(19) デジタル情報と符号の理論(13)	T	情報	2		
20	ソーシャルシティ(17)	T	生活と福祉	2		
21	初歩からの数学(18) 初歩からの数学(12)	T	基盤	2		
22	経営学概論(18)	R	社会と産業	2		
23	数値の処理と数値解析(14)	R	情報	2		
24	データの分析と知識発見(20) データの分析と知識発見(16) データからの知識発見(12)	T	情報 心理と教育 社会と産業	2		
25	データベース(17)	T	情報	2		
26	マーケティング(21)	T	情報/社会と産業 心理と教育	2		D
27	ユーザ調査法(20) ユーザ調査法(16) 情報機器利用者の調査法(12)	T	情報/心理と教育	2		
28	サプライチェーン・マネジメント(21)	T	社会と産業	2		
29	経営情報学入門(19)	T	社会と産業/情報	2		E
30	入門線型代数(19) 入門線型代数(14) 入門線型代数(09) 線型代数入門(03)	T	自然と環境	2		
31	社会調査の基礎(19) 社会調査の基礎(15) 社会調査(09) 社会調査(05)	T	社会と産業 生活と福祉 心理と教育	2		
32	自然言語処理(19) 自然言語処理(15)	R	情報	2		
33	問題解決の数理(21) 問題解決の数理(17)	T※	情報	2		
34	解析入門(18) 解析入門(14)	R	自然と環境	2		
35	情報ネットワーク(18) 情報ネットワーク(14)	O	情報	2		
<p>(閉講科目) 以下の科目の単位を修得済みの場合、科目の有効期限(開講年度から10年間)までは認証取得条件として認めます。 (冊子「2021年度版 科目群履修認証制度(放送大学エキスパート)」について～認証取得の手引き～」6、7ページの「授業科目群の見方(全認証プラン共通)」参照)</p>						
36	進化する情報社会(15) 進化する情報社会(11)		情報	2	Oa	A
37	心理統計法(17)		心理と教育/人間と文化	2	Oc	B
38	経済学入門(13)		社会と産業	2		C
39	マーケティング論(17)		社会と産業	2		D
40	ケースで学ぶ現代経営学(12)		社会と産業	2		E

[注]T※は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。

[注]R※は、通信指導の提出はWebのみでの受付となります。冊子での問題送付はありません。